

「環境とエネルギーを考えるとやま女性の会」 活動報告(平成16年度)

1. 第13回総会

6月5日(土)、富山市の安田生命ホールで会員約120名が参加して開催されました。

冒頭、あいさつに立った高澤会長は、今年度の環境白書で「環境革命」がうたわれていることに触れ、「暮らしの環境改革の第一歩は意識改革にある。国民全体が環境保全に関する意識を高め、かかわっていくことが大切」と語り、「現代社会の中で電気の果たす役割は大きく、その約30%を発電する原子力の役割についてもあらためて考えていかねばならない」と強調されました。

引き続き開催された講演会では、講師に作家の石川英輔氏を迎え「私たちの暮らしとエネルギー」をテーマにお話いただきました。石川さんは、循環型社会の代表モデルともいえる江戸時代と現代の暮らしを対比しながらエネルギーやリサイクル事情について説明され、「現代の暮らしが真に豊かで便利であるといえるのだろうか。便利さを求めるあまり、身体の機能を低下させている。」「昔に戻ることはできないが、今の社会システムが環境問題やエネルギー問題を引き起していることを認識し、暮らしを見つめ直すことが大事」と語られました。



石川 英輔 さん



事務局よりひとこと

7月より、当会の事務局として担当をさせていただいております、蓮沢(ハスザワ)です。今後も講演会や施設見学会などの行事を通じて、環境やエネルギーについて理解を深めるとともに、会員のみなさま同士が親睦を深めることを目的に活動していきます。
活動内容に対するご要望やご意見等ございましたら、事務局まで、お知らせください。また、当会への入会へ関心がある方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

よろしくお願いします!!

[応募資格] 富山県内に居住または勤務されている女性

2. わいわいトークサロン

昨年度、大変好評をいただきました「わいわいトークサロン」を今年も開催いたしました。講座では、北陸電力地域広報部エネルギー広報チームが講師を務め、「みなさんがご家庭でスイッチをひねった時につく電気は発電所でいつ作られたの?」などクイズをまじえながら、楽しい雰囲気の中で、改めて電気がどのように発電所からご家庭まで届けられているかなどを学びました。その後のテーブルトークでは、省エネに努めよう! 実行しよう! など、和やかな中にもしっかりと勉強されたみなさまのご意見を伺うことができました。



エネルギー資源で大切なのね・・・

電気がどうやって作られて、どのように家まで届いているのかを初めて知ったわ。

- 第1回 平成16年7月24日(土) テマ「私たちの身近な電気のお話」
 - 第2回 平成16年8月21日(土) テマ「地球で何が起きているのだろうか」
 - 第3回 平成16年9月11日(土) テマ「Ecoの未来について考えよう」
- みなさんも、『電気のこと』、『地球のこと』、『エネルギーのこと』一緒に考えてみませんか?



発行元・お問い合わせ先
『環境とエネルギーを考えるとやま女性の会』
(事務局) 北陸電力株式会社 地域広報部エネルギー広報チーム
〒930-8686 富山市牛島町 15-1
tel 076-441-2511(代表)(内線:2631~2635) FAX 076-405-0111